（様式第1号）　　（A4）

届　出　書

記入例　※新築の場合

○○　年　◇　月　▽　日

岡崎　知事 ㊥区町村長　殿

株式会社○×住宅（カブシキカイシャマルバツジュウタク）
代表取締役（ダイヒョウトリシマリヤク）　新築太郎（シンチクタロウ）

発注者又は自主施工者の氏名（フリガナ）（法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名）

（郵便番号　444　－　08XX　）　電話番号　0564　－　○△　－　XXXX

住所　岡崎市○×町○×字×△－○○

（転居予定先）（郵便番号　　－　　）　電話番号　　－　　－

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

① 工事の名称　○○マンション新築工事

② 工事の場所　岡崎市　△△町字×△－○△

③ 工事の種類及び規模

☐ 建築物に係る解体工事　用途　　、階数　　、工事対象床面積の合計　　㎡

☑ 建築物に係る新築又は増築の工事　用途　共同住宅　、階数　15　、工事対象床面積の合計　11,000　㎡

☐ 建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途　　、階数　　、請負代金　　万円

☐ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等　請負代金　　万円

④ 請負・自主施工の別：☑ 請負　☐ 自主施工

2. 元請業者（請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要）

株式会社××建設（カブシキカイシャ　バツバツ　ケンセツ）
代表取締役（ダイヒョウトリシマリヤク）　住宅（ジュウタク）　三郎（サブロウ）

① 氏名（フリガナ）（法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名）

（郵便番号　444　－　xxxx　）　電話番号　0564　－　○△　－　XXXX

② 住所　岡崎市○×町字○○－△△

③ 許可番号（登録番号）

☑ 建設業の場合

建設業許可　愛知県　☐ 大臣　☑ 知事　（　般　－　30　）　○△□×　号（　建築　工事業　）

主任技術者（監理技術者）氏名　技術　太郎

☐ 解体工事業の場合

解体工事業登録　　知事　　号

技術管理者氏名

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日
（請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要）

○○　年　◇　月　△　日

4. 分別解体等の計画等

（建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。）

5. 工程の概要

別紙のとおり

（工事着手予定日）　○○　年　△　月　□　日

（工事完了予定日）　○○　年　□　月　◇　日

（できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。）

（注意）

1　☐欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2　届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※　受付番号

別表2　**記入例　※新築の場合**　　（A4）

建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

分別解体等の計画等

使用する特定建設資材の種類		☑コンクリート　☑コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☑アスファルト・コンクリート　☑木材
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数＿＿＿年、棟数＿＿＿棟 その他（　　）
	周辺状況	周辺にある施設　☑住宅　□商業施設　□学校　□病院　☑その他（**幼稚園**） 敷地境界との最短距離　約＿**2**＿m その他（　**幹線道路（国道）沿い、交通量多い**　）

			建築物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	作業場所		作業場所　☑十分　□不十分 その他（　　）	**道路使用許可を取得**
	搬出経路		障害物　☑有（　**未舗装**　）　□無 前面道路の幅員　約＿**12**＿m 通学路　☑有　□無 その他（　**大型車交通可能**　）	**敷鉄板設置により工事用道路の確保** **交通整理員の常駐**
	特定建設資材への付着物（修繕・模様替工事のみ）		□有　（　　） ☑無	
	他法令関係（修繕・模様替工事のみ）	石綿（大気汚染防止法・安全衛生法石綿則）	□有　特定建設資材への付着（□有 □無） □　飛散性石綿（特定建設資材に吹付けられた石綿 等） □　飛散性石綿（鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材 等） □　石綿含有建材（石綿含有ビニル床タイル 等） □　石綿含有建材（スレート・カラーベスト等） □　その他（　　） ☑無	
		フロン（フロン排出抑制法）	□有（業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器のうちフロン類が使われているもの） ☑無	
	その他			

工程ごとの作業内容	工程	作業内容
	①造成等	造成等の工事　☑有　□無
	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事　☑有　□無
	③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事　☑有　□無
	④屋根	屋根の工事　☑有　□無
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事　☑有　□無
	⑥その他 （　**仮設**　）	その他の工事　☑有　□無

廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分（注）
		☑コンクリート塊	**20** トン	□①　☑②　☑③　☑④　☑⑤　□⑥
		☑アスファルト・コンクリート塊	**2** トン	☑①　□②　□③　□④　□⑤　☑⑥
		☑建設発生木材	**10** トン	□①　□②　□③　☑④　☑⑤　☑⑥
	（注）①造成等　②基礎　③上部構造部分・外装　④屋根　⑤建築設備・内装等　⑥その他			

備考　**○○リサイクルセンター　○○市　コンクリート**
◇◇アスコン　○○市　アスコン
△△リサイクル　○○市　建設発生木材

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。